



# 浜中 だより

学校教育目標 (Educational Goals)  
**共に学び、共に生きる主体的な存在を目指して**  
 1 目標を持って学び続け、新しい未来を創造する生徒  
 2 多様な他者と協働しながら、自らの人生に挑戦し続ける生徒  
 3 たくましい心と身体を目指し、自ら生活改善を続ける生徒

浜中中学校学校だより NO.2 / 令和5年5月31日 (水) 発行

## ～ 願いと期待を持って ～

校長 柏尾 和市

■現在、2・3年生は修学旅行、1年生は遠足のそれぞれの準備に余念がありません。学校では、こういった行事を通して、教室の授業だけでは教えられない様々な力 (= 社会生活を送るにあたり必要な最低限度の力) を身につけさせようと考えています。

■修学旅行や遠足などの集団的行事では、「世の中には、様々な見方・考え方がある。社会生活を送るということは、他人との関わりを持ちながら生きるということ、自分のわがままだけを通して生きていくことはできない。」そういう大人の社会の考え方を集団生活の中で体験し、身につけてもらうことも狙いの一つです。

■今回の修学旅行や遠足では、いま教室の中で学んでいることに関係のあることが、多く出てきます。それをぜひ発見してほしいと思っています。また、集団行動や共同生活のなかでも学校で学んだ生活規律を思い出し、他の人を思いやることが大切にです。

■「勉強する」とは、「テストで点数をとれるようになる」ということだけではありません。学校の外での学習は、ある意味教室での学習よりも大切な、これからの生き方につながるとても大事な勉強です。終わったあとで、その成果をこれからの学習に活かせるようにしてほしい、そういう大きな願いを持っています。

■1年生にとっては中学生になって初めてのテスト、また2・3年生にとっては今年度初めてのテスト、「前期中間テスト (定期テスト)」まで3週間を切りました。「自分を高めていこうとする努力を継続してみよう」という話は、事あるごとに子どもたちに伝えてきました。

■家庭学習の習慣化は、生活習慣の改善と大きな関わりがあります。携帯電話やゲーム等の使用時間の増加が、家庭で行う学習時間の確保に影響を及ぼしていると一般的に考えられています。「今やることをやる時にできなければ、社会に出てからも変わりません」 計画的にコツコツ積み上げる習慣を身につけることが大切です。

■学校では「行事を通して、あるいは、家庭学習を通して、子どもたちの将来を考え、身につけさせたい力は何か」を常に念頭に置き、職員が一つになって全力で教育活動にあたっています。今後も引き続き、ご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



### 校長自慢【その2】

(直接生徒の指導を担う教職員について、数回に渡りご紹介させていただきます。)

「浜中町を愛し続けて、再び戻って来られた国語教師」

**田口 宗一 先生**

について

H2年から4年間霧中に勤務し、26年の月日を経て3年前に再び浜中町の地を踏んだ田口先生。熱量が人一倍高く、生徒への深い教育的愛情は勿論、1年間の殆どをTシャツで過ごし、現役ラガーマンの肉体の持ち主。高校時代の学びと熱中時代 (出演: 水谷豊) のドラマが教師への志に火をつけたとのこと。書道の師範であり、絵画やポスター、粘土細工等々、美術的センスもピカイチ。生徒には対話を通し、深い学びをもって様々な表現を引き出せる授業を目指していきます。

「生徒たちにはとっても丁寧に接する理科教師」

**島谷 義仁 先生**

について

早3年目を迎えた島谷先生。生徒にはいつも優しい口調で語りかけ、丁寧に対応する姿を見てると安心を与えてくれます。中学校時代の理科教師の楽しい実験を通して、理科のどんな分野にも興味を湧かせてくれたとのこと。そんな教師に憧れて自分も理科教師の道へ。「生徒が授業で何か気づいたり、実験や話し合いの結果から分ったりした時が、最高にやりがいを感じます。」という。週末は、我が子と一緒に公園や温泉で過ごすのを楽しみにしながら毎日頑張っています。

「ハマチュウを知り尽くしとっても頼りがいのある」

**鳥居 順絵 事務官**

について

町内の3校回り、ここハマチュウには、10年間もの長い間勤務することになった鳥居さん。ハマチュウはもとより、町内の全てを知り尽くしている最強の事務官。「ハマチュウの子供たちはめんこくて、とっても素直。しかも私のような裏方の仕事もちゃんとみていて、時々声を掛けてくれるのが嬉しいし、やりがいを感じます。」とのこと。学校の金庫番でありながら、草刈りやスナップ写真の撮影等々…何でもこなす鳥居さんは、今後もさらに精度をあげていきます。

# 令和5年度 第37回浜中町少年の主張大会

5月27日（土）浜中町総合文化センターにおいて、令和5年度浜中町少年の主張大会が開催され、町内各中学校の代表10名による主張が繰り広げられました。浜中中学校からは3年生のK・Mさんが代表として出場。学校では、毎日、放課後の時間を活用して本番に向けて一生懸命練習に励んでいる姿が見られました。

Mさんの題目は「前進」。自分の成長のために選択した決意を本物の決意に変えるために、様々な不安や葛藤を乗り越えた自身の経験を堂々と主張。自らの考えを分かりやすく他者へ伝える抑揚をつけた話し方、熱意や態度は会場にいた聴衆を魅了する大変素晴らしいものでした。結果は見事に優秀賞を獲得しました。おめでとうございます！



## 春の校地周辺清掃

5月12日（金）の6時間目に校地周辺清掃を行いました。地域としてゴミのポイ捨てゼロ意識や、日常の清掃活動が行き届いていることで、それほど多くのゴミは落ちていませんでしたが、生徒は清掃美化についての思いを持って一生懸命活動を行いました。美しい町の作り手としての意識を持ち続けていきます。



## グラウンド整地・転圧

5月12日（金）今井建設さんのご厚意によるグラウンドの整地及び転圧作業が行われました。作業は午前と午後の2回に分け、綺麗に整地、転圧されました。これからの体育の学習や、7月に行われる体育大会に向けた、練習等にカー杯取り組んでいきます。誠にありがとうございました。



## 第1回「どさチャン」を開催！

浜中中学校では、体力作りや運動に親しみをもつ活動の一環として、1校1運動「どさチャン」を実施しています。第1回目はパラリンピック等でもお馴染みの「ボッチャ」です。全校生徒を3チームに分けて試合を行いました。チーム毎に作戦を練りながら対戦が行われました。約30分の短い試合時間でしたが、生徒たちは和気藹々と活動していました。



寄贈ありがとうございました！

K様より、イーゼル（画架）と美術に関する書籍等の寄贈をしていただきました。今後、美術の学習や美術部の活動において活用させていただきます。誠にありがとうございました。

6 月 行 事 予 定	1	木	前期専門委員会⑥ 第1回PTA役員会議	11	日		21	水	耳鼻科検診
	2	金	学力コンテスト（国語）	12	月		22	木	前期中間テスト
	3	土	ヤサカ杯卓球大会 浜小運動会	13	火		23	金	自然体験学習
	4	日		14	水		24	土	第1回漢字検定
	5	月	朝会 QU検査	15	木	前期専門委員会⑦ 眼科検診	25	日	
	6	火	内科検診	16	金	中体連壮行会（朝会）	26	月	
	7	水	修学旅行（2・3年）	17	土	地区中体連（卓球）	27	火	自然体験学習（予）
	8	木	修学旅行（2・3年） 遠足（1年）	18	日	地区中体連（卓球）	28	水	移動図書
	9	金	修学旅行（2・3年） 遠足（予）弁当持参	19	月		29	木	前期専門委員会⑧
	10	土		20	火		30	金	代表委員会 SC来校 特別教室清掃日 学力コンテ スト（社会） 避難訓練